

【参加者募集】

JFCA 主催

「豊橋技術科学大学-2days セミナー」のご案内

日本ファインセラミックス協会(JFCA)では、豊橋技術科学大学のご協力のもと、ファインセラミックスに携わる研究者や技術者を対象に「豊橋技術科学大学-2days セミナー」を開催致します。

今回のセミナーでは、

「次世代セラミックス産業を支える技術シーズ」というテーマに基づき、セラミックスのプロセス、評価から環境、エネルギーデバイスについて、詳細に講義を頂きます。

今回実施します2日間にわたる集中講義を通して、高度な知識習得に加え、豊橋技術科学大学との共同研究等の連携に向けたネットワーク形成や参加者間の交流など、密度の高い2wayコミュニケーションの機会を提供させていただきます。今回の講義や見学会、研究者との交流を通じて自己研鑽や新しいアイデア発掘の場として、是非ご活用下さい。

- 日時 : 2024年10月1日(火) 13:00 ~2日(水) 15:00
- 場所 : 豊橋技術科学大学 (〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1)
<https://www.tut.ac.jp/>
- 主催 : 一般社団法人 日本ファインセラミックス協会
- 共催 : 豊橋技術科学大学
- 参加費: JFCA(CMC/ADCAL/3D)会員 20,000円 (講師謝金、10/1情報交換会 会費含む)
* 宿泊費は含みません、宿泊が必要な方は各自で手配をお願い致します
- 定員 : 20名 先着順 (定員になり次第締め切ります)
- 締切 : 2024年9月18日(水)
- お申込み: 下記URLよりお申し込みください
<https://forms.office.com/r/2NTU5pXsnR>
 - ・ ご入力いただいた住所、ご本人様宛に事務局より請求書を送付致しますので、お振込みをお願いします。(振込手数料はご負担ください)
 - ・ **締切り後の参加取り消しによる返金は致しかねますので、代理の方のご参加をお願いいたします。**
 - ・ 情報交換会は、講師の方々と直接話ができるよい機会なのでぜひご参加ください。
 - ・ 都合により講義タイトル、内容、講師を変更する場合がございますので、予めご了承ください。
- お問い合わせ先
一般社団法人 日本ファインセラミックス協会 <https://www.jfca-net.or.jp/>
〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目2-6 ランドマーク芝公園 2階 TEL:03-3431-8271
黒木 kuroki@jfca-net.or.jp 岩頭 iwagashira@jfca-net.or.jp

「豊橋技術科学大学-2days セミナー」プログラム

10月1日(火)

(注意)初日の講義は emCAMPUS で開催します

豊橋駅から徒歩圏内です

(HP のセキュリティ証明が切れているので「豊橋エムキャンパス」で Google Map 検索をお願いいたします。)

時間	内容 講演タイトル	講師
12:45	豊橋技術科学大学 emCAMPUS 集合	受付
13:00	豊橋技術科学大学 大学紹介	豊橋技術科学大学 武藤 浩行 教授
13:30	講義 1 「粉末設計がもたらす次世代モノづくり」	豊橋技術科学大学 武藤 浩行 教授
15:00	講義 2 「高分解能放射光 X 線 CT による三次元非破壊検査とその応用評価事例」	豊橋技術科学大学 小林 正和 教授
16:30	講義 3 「全固体電池用ガーネット型酸化物リチウムイオン伝導体の開発」	豊橋技術科学大学 稲田 亮史 教授
18:00	交流会会場へ移動	
18:30	豊橋駅周辺にて交流会	

10月2日(水)

(注意)2 日目の講義は豊橋技術科学大学構内で開催します

豊橋駅からバス移動になります <https://www.tut.ac.jp/about/overview/access.html/>

豊橋駅東口 2 番のりばから、豊鉄バス豊橋技科大線に乗車「技科大前」で下車 所要時間約 30 分

(片道 500 円 2023 年 12 月現在)

※豊鉄バスは交通系 IC カードに対応していません

時間	内容 講演タイトル	講師
8:45	豊橋技術科学大学集合	
9:00	講義 4 「太陽光水素製造に向けた新規光電極および光触媒の開発」	豊橋技術科学大学 河村 剛 准教授
10:30	講義 5 「新規イオン伝導性の創製と電気化学デバイスへの応用」	豊橋技術科学大学 松田 厚範 教授
12:00	昼食 (キャンパス内の飲食設備をご利用下さい)	
13:00	研究室見学	
14:00	学内見学 (ロボコン/自動車部)	
15:00	解散	

*講演間にトイレ休憩を予定しております

*当日の進行により時間は変更する可能性があります

「豊橋技術科学大学-2days セミナー」講義概要

講義	講義概要
講義 1	【粉末設計がもたらす次世代モノづくり】 原料粉末を精密にデザインすることで、従来の粉末冶金法では達成できない自由な微構造を導入することができる。本発表では、粒子集積化の概要と新規複合材料の創製、および、AD法、3D積層造形への展開について紹介する。
講義 2	【高分解能放射光 X 線 CT による三次元非破壊検査とその応用評価事例】 放射光施設 SPring-8 における非破壊三次元観察技術は進捗し続けている。X 線を使った可視化技術の基礎的な説明および今後の展望と、現在、何が、どの程度、どこまで可視化できるのかを各種材料の事例で紹介する。
講義 3	【全固体電池用ガーネット型酸化物リチウムイオン伝導体の開発】 ガーネット型リチウムイオン伝導性酸化物は、室温下で比較的高いイオン伝導率と優れた電気化学的安定性を示すため、固体電池用部材として精力的に開発が進められている。本発表では、本材料の特徴や基本特性を概説すると共に、正極・負極との界面形成に関する研究開発動向について、当研究室における成果を交えて紹介する。
講義 4	【太陽光水素製造に向けた新規光電極および光触媒の開発】 グリーン水素の製造には、太陽光による水の分解が有効である。本発表では、光電気化学的水分解に用いられる新規光電極、および光触媒的水分解に用いられる新規光触媒の開発に関する動向と、当研究室における最近の結果を紹介する。
講義 5	【新規イオン伝導性の創製と電気化学デバイスへの応用】 炭素循環型社会の実現に向けて、安全で信頼性に優れた次世代電気化学デバイスの開発が求められている。これを実現するためには、高性能イオン伝導体の研究が鍵となる。本講演では、プロトン伝導体開発と燃料電池応用、およびリチウムイオン伝導体による全固体電池構築について紹介する。